

2年目看護師 私たちの今の気持ち



関

彩

音

Seki Ayane

 障害者施設等一般病棟
4階2病棟


【2年目の今の気持ち】

受持ち患者が増えて、退院に向けての支援を体験しました。家屋調査に行き、患者さんのご自宅の環境や病院とは違う表情を見る事ができました。患者さんにとつての“自宅”がかけがえない場所だと実感しました。「父親」としての患者様の表情が印象的でした。そのような患者様の人生を支えているという看護師としての自分の責任を実感しています。

まだまだ、自分の方向性は手探りですが、初心を忘れずに過ごしていきたいと思っています。

【後輩を迎えて】

新人看護師を迎えるにあたって、「何も教えてあげられない」と不安がありました。実際に2名の新人は、キラキラしていて、細かいこととに気がついて、「すごいなあ!」と感動しました。

私は、いつも自信をもてずにいましたが、先輩の「できていますよ」という言葉によって少しずつできていく自分を受け止められるようになりました。

今は、患者さんとの関わりの中から考えて行動できるようにになってきたなと感じます。新人さんに「できていますよ」と声をかけられる存在でいたいなと思っています。



Ikeda chisato

 医療療養病棟
1階3病棟

池

田

千

里



【2年目の今の気持ち】

1年目の頃よりできることが増えて、夜勤も独り立ちすることができました。日々の患者さんとのコミュニケーションと触れることを大切にケアしています。

自分の病棟は、ベッドサイドに行くことを大事にしている病棟だと思います。患者さんご家族とも会えず、住み慣れた自宅へ戻れず、寂しさがあると思う。ちよとした表情の変化や笑顔を大切にしています。

【後輩を迎えて】

新人さんを見てみるとキラキラしている反面、緊張している様子を見て自分を忘れないようにしようと思いました。

1年目の頃とは違う疑問が2年目になってから増えてきました。輸血や抗生剤のこと、心電図の波形など先輩や病棟医の先生にも教えてもらっています。

1年目の頃は、覚えなければならぬことがたくさんあって、毎日があつたという間でした。

将来的には自分もブリーザーになるようにしっかりと看護技術を身につけ、看護師を目指したいと思っています。



西

田

Nishida Yuki

 障害者施設等一般病棟
5階1病棟


【2年目の今の気持ち】

1年目は自分のことでいっぱいになっていたのが、2年目で少し余裕が出てきて、周囲へ目を向けられるようになりました。今は、1年目に勉強してきた知識が患者さんやケアに結びつき、そういうことだったのかと繋がる場面があり、働いていて楽しいです。他には、あいちやんケアなど患者さんと関わるのが楽しいです。

視野が広がることで、今の自分が不足していることが見えるようになり、先輩の動きも見えるようになってきました。例えば、いつも患者さんを第一に考えて話していることや患者さんへの対応が素敵だな、周りのメンバーにいつも声を掛けてくれているな、など私もそういう意識して頑張り、先輩みたいになりたいなと思っています。

【後輩を迎えて】

2年目としてすっかりしなやかと思っています。まだ、2年目なので先輩への指導はうまくできませんが、できる範囲で支援したいなと思っています。

先輩が来て新鮮に感じています。新人の時は緊張して、言葉遣いに注意していましたが、2年目で緩んでいるように気がつき、注意するようにしています。

また、先輩が気づいたことを、自分も一緒に勉強しようと思っています。先輩から良い刺激をもらっています。